

第42回県支部対抗弓道大会
函南支部が初優勝



▲町長に優勝を報告する函南支部のメンバー

このほど、第42回県支部対抗弓道大会で、県弓道連盟函南支部が優勝したことを仁科町長に報告しました。

同大会は7月下旬に藤枝市で開催され、県内から104チーム（1チーム3人）が出場し、同支部の後藤匠さん（裾野市）、木村岳司さん（平井）、田中基一さん（仁田）の3人が勝ち進み、大会初優勝を果たしました。

同支部の瀧沢支部長は、「3人の日頃の練習とチームワークの良さが今回の結果につながりました」と大会を振り返りました。

エンジョイニュースポーツ
函南町ミニテニス大会



▲大人も子どももミニテニスを楽しみました

8月1日、函南町体育館で函南町ミニテニス大会が開催され、26人が参加しました。

ミニテニスは、小さくしたテニスラケットとビニール製の大きなボールを使ったテニスと卓球を組み合わせたようなニュースポーツで、どなたでもすぐに楽しめるスポーツです。

大会当日は、教室での日頃の練習の成果を出し合い、白熱したラリーやスーパーショットなどで多くの熱戦が繰り広げられ、会場中が大いに盛り上がりました。

東海・北陸地域ブランド総選挙
丹那牛乳をPR

8月16日、JA函南東部で町特産品の丹那牛乳を日本大学国際関係学部の学生が取材しました。

同取材は、丹那牛乳が静岡県など7県で地域団体商標に登録されている18団体が参加する「東海・北陸地域ブランド総選挙」に出場することによるもので、JA函南東部と日大の学生が参加し、その魅力を発信していきます。取材内容はInstagramで公開されています。

取材する学生は、「たくさん『いいね!』をもらえるように積極的に魅力を発信していきたい」と話してくれました。



▲取材を行う日本大学国際関係学部の学生とJA函南東部職員

8月は道路ふれあい月間
道路愛護事業で整備

8月1日～8月31日は道路ふれあい月間です。8月3日、町内の県道や町道などの道路沿い、のり面の整備が行われました。

道路愛護事業は、道路美化・安全使用の気運を高め、道路愛護思想の普及を図ることを目的に毎年8月の第1金曜日に実施し、町内の建設業者や水道業者、建設コンサルタント業者、町職員など約110人が参加しました。

同事業では、自分たちの背たけまで伸びた草木を刈ったり、道路脇に捨てられた空き缶などごみを拾ったりして道路沿いの整備を行いました。



▲草刈り機で整備をする参加者

植樹の状況を確認
「町民の森」を整備



▲枝払い、草刈りなどの整備が行われました

8月19日、畑・南箱根ダイヤモンド東側付近でボランティアによる町民の森づくり事業が行われ、町民、町議会議員、町職員など約50人が参加し枝払いや下草狩りなどの整備を行いました。

町民の森は、平成15年度の町制施行40周年記念として1ヘクタールにモミジやサクラなど約500本を植樹。当時は1m前後だった木々も、5メートル以上に大きく育った様子を確認しました。

函南中陸上部の部員
東海大会・全国大会への出場報告



▲町長に東海大会・全国大会へ出場報告する生徒

8月7日、函南中学校陸上部の部員が中体連の東海大会・全国大会に出場することを仁科町長に報告しました。

四反田翔汰さん（2年）100mで標準記録の11秒20を上回る自己ベストの11秒09で全国大会へ、溝田康貴さんは1,500mで県6位、奏くるみさん（2年）は走り幅跳び県6位でそれぞれ東海大会へ出場します。

出場する選手は、「決勝に残りたい」「自己ベストを更新したい」。などの抱負を述べました。